

よむ

News from
Inabe City
Council

No.68

ギカイ

いなべ市議会だより / 令和2年 / 12月定例会

- ・12月定例会のようす
- ・「請願」継続審査の結果
- ・トピック～中学生のインタビュー～
- ・クイズ

撮影場所……両ヶ池（大安町）

12月定例会

(11月27日～12月18日)

補正予算や条例の制定などを含む13議案を審議

定例会

請願継続審査結果

一般質問

トピックス

クイズ

議案第48号 いなべ市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定

賛成多数で可決

令和2年の人事院の給与改定に関する勧告にかんがみ、国家公務員における一般職の職員の給与に関する法律等の一部改正に準じて条例等の一部を改正。

- 質疑**
- Q** これまでも人事院勧告に基づく一般職の給与改定と、市長と特別職、議員の報酬改定についてはそれぞれ別の議案とすべきというふうにしてきたが、今回一本化されているがその理由は何か。
- A** 平成22年11月以来、議員報酬条例、特別職の給与条例、一般職の給与条例を一本の議案で提出している。この考え方のベースは、平成17年11月に出された「いなべ市特別報酬審議会の答申」である。特別職も議員報酬も人事院勧告に基づき改定することが適当であるという答申を受けて一本の条例として提案した。
- Q** 前回も確認したが、県内の市町で一本化しているところは他に1つだけだと思う。状況は変わっていないか。
- A** 以前は県内で他1市確認していたが、現段階で調査はおこなっていない。

議案第50号 いなべ市障害者活動支援センターの指定管理者の指定

全会一致で可決

いなべ市障害者活動支援センターの指定管理者の指定期間が令和3年3月31日をもって満了するため、現在の指定管理者である社会福祉法人晴山会を引き続き指定。

- 質疑**
- Q** 指定管理者の選定をどのようにしているか。
- A** 指定管理者選定委員会委員7人のもとで審議し選定された。
- Q** 選定する事業者がいろいろある中で決まったのか、実績をふまえて選ばれたのか。
- A** 平成20年からの実績を考慮して選定した。
- Q** 指定期間が5年となっているが、どのような観点で5年なのか。
- A** 当初は3年としていたが、安定的な運営や実績を考慮して5年が適切であると考えた。



いなべ市障害者活動支援センター

議案第51号 山郷重度障害者生活支援センターの指定管理者の指定

全会一致で可決

山郷重度障害者生活支援センターの指定管理者の指定期間が令和3年3月31日をもって満了するため、現在の指定管理者である社会福祉法人あじさいの家を引き続き指定。

- 質疑**
- Q** 選定する事業者がいくつかあった中で決まったのか、実績をふまえて選ばれたのか。
- A** 実績等を考慮して選定した。
- Q** 指定期間はどのような見解で5年にしているのか。
- A** 利用者が安心して暮らせるよう、利用状況もふまえて5年に。
- Q** いなべ市障害者活動支援センターの指定期間は当初3年。山郷重度障害者生活支援センターの指定期間は当初から5年。事業の難しさもあるが、施設の管理についてはケースバイケースなのか。
- A** いなべ市障害者活動支援センターの指定管理については初めてであり、まずは3年とした。その後状況を見ながら期間を見直し5年とした。

いなべ市立田農園の指定管理者の指定期間が令和3年3月31日をもって満了するため、現在の指定管理者である特定非営利活動法人立田地区秀真ふるさと農園を引き続き指定。

質疑

Q 市民農園が28区画、農場ハウスが7棟あるが利用状況はどのようになっているか。

A 市民農園については、市外の方の利用が11区画。農場ハウスについては、主にトマトを中心とした栽培を、地域おこし協力隊とともにこなっている。

Q 農場ハウスでのトマト栽培は地域の方がしているのか。

A 立田地区秀真ふるさと農園の職員と、地域おこし協力隊1人、集落支援員1人を中心にして地域の方のご協力でおこなっている。

Q 市民農園が11区画貸し出されているが、これで十分目標は達成しているのか。

A もう少し市外の方に都市交流として来ていただけるように、祭りやイベントをとおしてさらに周知したい。



農場ハウスと収穫された野菜

いなべ市農業公園の指定管理者の指定期間が令和3年3月31日をもって満了するため、現在の指定管理者である一般社団法人サンパークいなべを引き続き指定。

質疑

Q 指定期間が3年であるが、他は5年。違いは何か。

A 条例では5年以内と定めている。利用状況や経営状況の変動が見込まれるため3年区切りとしている。

Q 2回目の再選定となるが、選定に至った理由は。

A 広大な土地の指定管理ということであるが、施設等の管理が行き届いている。梅まつり、パークゴルフの管理運営等、安定した経営となっており指定管理者として十分だと考える。

Q 審査する機関は。

A 指定管理者選定委員会で審査し承認された。



3月には見頃を迎える農業公園

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業 7,667万円

新型コロナウイルス感染者が避難するためのトレーラーハウスの購入と、犬連れの新型コロナウイルス感染者向け避難所を農業公園の空き施設を利用して整備。

質疑 Q トレーラーハウスの台数は。

A トレーラーハウスを4台、トイレ、シャワー車両2台、管理棟車両を1台購入。

Q トレーラーハウスをけん引する車両も入っているのか。

A 入っていない。

Q 災害時に必要なところへ移動するように考えていると思うが、けん引する車両は。

A ある程度馬力のある普通自動車でけん引できるので、公用車で代用を考えている。

Q どの段階でトレーラーハウスを貸し出すかルールが必要では。

A 所管である総務部、農林商工部、企画部でこれから詳細は決めていく。



トレーラーハウス



トイレ・シャワー車両



災害対策用備蓄資材購入事業 225万円

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために発熱外来受付などに活用できるエアータントを購入。



エアータント

マイナポイント活用促進プレミアムポイント付与事業 1,500万円

マイナポイントの活用を促進するために当初予定の1万人分に加えて3,000人分のポイント付与のため。

地域介護基盤整備事業 3,988万円

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、グループホーム「いなべの憩い」がおこなう簡易陰圧装置（ウイルスが外に漏れないよう居室の気圧を低くする装置）及び換気設備（風通しが悪い空間でも定期的に換気できるようにする装置）の設置費用の一部を、三重県地域医療介護総合確保基金事業補助金を活用して整備。

質疑 **Q** この事業所が整備する理由は。

A 対象になる事業所にすべて案内をし、申し出があったのが1事業所であった。

障がい者自立支援福祉サービス事業 8,545万円

障がい者が施設へ通所するための生活介護事業、就労継続支援事業、児童が利用する放課後デイサービス、重度の障がい者が利用する居宅サービス事業の利用者増加に対応。

農作物有害鳥獣対策事業 493万円

有害鳥獣（サル、シカ等）を捕獲駆除するための報償費。

質疑 **Q** 昨年、銃器での捕獲が禁止だったが、いつから捕獲できるようになったのか。

A 今年度から銃器による狩猟ができる。

Q 狩猟時期でなくても銃器で駆除できるのか。

A 6月から猟友会と契約し、銃器での駆除をおこなっている。

Q 以前は山に入ったら消毒をしていたが、6月からも消毒をしているのか。

A 今年度も入山毎に車両等の消毒をおこなっている。

観光施設整備事業 1億円

宇賀溪キャンプ場のリニューアル工事にあわせて施設整備に要する費用を地元七大字生産森林組合に対する補助金で観光案内所、駐車場等を整備。

質疑 **Q** 今後、補助金が追加される予定はあるか。

A 今回は七大字森林組合が管理する周辺施設を整備する。今後、運営も含めて協議していく中で、オープンに合わせて安全対策等必要があればあり得る。



観光案内所、駐車場等に整備される場所

道路橋梁維持補修事業 1,800万円

自治会要望等で提出された道路の舗装補修20件、側溝補修35件、河川の護岸補修5件をおこなう。

雪害対策事業 2,000万円

市道の除雪をおこなうための市内業者への委託料。

12月定例会議案 議決結果一覧表

議案番号	議案名	結果
議案第48号	いなべ市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第49号	いなべ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第50号	いなべ市障害者活動支援センターの指定管理者の指定について	可決
議案第51号	山郷重度障害者生活支援センターの指定管理者の指定について	可決
議案第52号	いなべ市立田農園の指定管理者の指定について	可決
議案第53号	いなべ市農業公園の指定管理者の指定について	可決
議案第54号	いなべ市観光用駐車場の指定管理者の指定について	可決
議案第55号	令和2年度いなべ市一般会計補正予算(第5号)	可決
	令和2年度いなべ市一般会計補正予算(第5号)に対する修正動議	否決
議案第56号	令和2年度いなべ市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第57号	令和2年度いなべ市水道事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第58号	令和2年度いなべ市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第59号	令和2年度いなべ市一般会計補正予算(第6号)	可決
同意第5号	いなべ市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意

継続審査となっていた請願

請願第1号	旧員弁町の都市整備区域の見直しを求める請願	不採択
-------	-----------------------	-----

議案の審議結果表 賛成と反対が分かれた議案

下記以外の11議案は
全会一致で可決しました

水谷治喜議長は採決に加わらない。○は賛成 ×は反対

(付託委員会 / 総：総務経済常任委員会 都：都市教育民生常任委員会 予：予算決算常任委員会)

議案名	付託委員会	審議結果	いなべ未来						政和会			創風会			いなべ市議団 日本共産党		無党派	無党派	
			原田敬司	小川幹則	鈴木順子	岡英昭	位田まさ子	林正男	西井真理子	新山英洋	川瀬利夫	水谷治喜	篠原史紀	片山秀樹	伊藤智子	清水隆弘	岡恒和	衣笠民子	神谷篤
議案第48号 いなべ市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	×	×	○
議案第55号 令和2年度いなべ市一般会計補正予算(第5号)	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	×	×	○
議案第55号 令和2年度いなべ市一般会計補正予算(第5号)に対する修正動議	-	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	○	○	○	×
請願第1号 旧員弁町の都市整備区域の見直しを求める請願	都	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	×	×	×	×

継続審査となっていた

請願第1号 「旧員弁町の都市整備区域の

見直しを求める請願」

不採択

第3回定例会において都市教育民生常任委員会に付託され、継続審査となっていた「旧員弁町の都市整備区域の見直しを求める請願」については、閉会中の委員会審査を経て、本会議で賛成少数で不採択となりました。

定例会

請願継続審査結果

一般質問

トピックス

クイズ

討VS論



清水隆弘

賛成討論

「自由な経済活動のさまたげとなっている」

員弁町は昭和44年に桑名都市計画区域、翌年に中部圏開発整備法により都市整備区域に指定され、他3町は非線引き都市計画区域・都市計画区域外でいなべ市に複数の都市計画が混在。大安ICが開通し、周辺の土地利用の多様化が進んだ。当時の員弁町市街化調整区域は農地の保全が主な目的だったが、ほ場整備事業で優良農地は「農業振興地域の整備に関する法律」による農地として指定されているため、調整区域の悪い面だけ残っている。



岡 英昭

反対討論

「いなべ市全体の利益を考えるべき」

請願者をはじめ困っている員弁町の市民の方がいることは、十分承知している。継続審査において慎重な論議をしたが、意見書を提出することにより、市街化調整区域を統一する方向に指導される危険性が大きい。統一されれば今困っている人以上に、いなべ市にとってもいなべ市民にとっても不利益になる可能性がある。現時点では、この現状を維持していくことがいなべ市としての対策になる。いなべ市全体の利益を考え本請願を採択することに反対する。



篠原史紀

賛成討論

「長年抱える住民課題に寄り添い、議会が明確な意思を示すべき」

旧員弁町だけに存在する市街地調整区域の課題に関して、今までも市議会で何度も議論になったが、緩和されないまま土地所有者が高齢となった現在、再度、強い願いで当請願が提出された。今まで当該住民らと10回以上話したが規制緩和への要望は強い。旧員弁町だけの課題でなく市全体の課題であると再認識し、50年以上も前に施行された法律で、時代遅れの規制の緩和に向けて、市議会は当事住民の声や思いに寄り添い、意思を示すべき。

一般質問 市民の声を届ける

一般質問は市政全般に対して質問をおこないます。一般質問の内容についての記事は各議員の責任において掲載しています。なお、要約して掲載しています。



- | | |
|--|--|
| <p>岡 英昭 9</p> <p>1. 教職員の働き方改革に係わって</p> <p>2. 水道部の現状について</p> <p>3. 小中一貫教育について</p> <p>鈴木 順子 9</p> <p>1. 障がい者（児）福祉の拡充について</p> <p>2. 空き家対策について</p> <p>原田 敬司 10</p> <p>1. 自然災害への備え</p> <p>2. いなべのまち創りについて</p> <p>3. いなべ市活性化のための交流・関係人口促進について</p> <p>位田まさ子 10</p> <p>1. 旧員弁郡定住自立圏について</p> <p>2. コロナ禍における「にぎわいの森」について</p> <p>西井真理子 11</p> <p>1. 防災意識の強化を</p> <p>2. 児童の交通安全意識の強化は</p> | <p>篠原 史紀 11</p> <p>1. さらなる獣害の現状に対する施策強化を</p> <p>2. 子供の居場所づくり施策の現状は</p> <p>片山 秀樹 12</p> <p>1. 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>2. いなべFMについて</p> <p>岡 恒和 12</p> <p>1. 学校教育の現状と方向性、取り組むべき課題を問う</p> <p>衣笠 民子 13</p> <p>1. 温水プール</p> <p>2. 公共施設の今後</p> <p>3. 施策のたて方・すすめ方</p> <p>神谷 篤 13</p> <p>1. にぎわいの森の“にぎわい”状況について</p> <p>2. 不登校に大いに関わるいじめについて</p> |
|--|--|

部活動は中学校生活の楽しみ

答／教職員の働き方と合わせて改革



動画配信サイトへ

いなべ未来

おか ひで おさ
岡 英 昭

- Q 部活動の規定はあるのか。**
A 部活動ガイドラインを定め平日2時間以内、休日3時間以内、1週間に2日の休みを設ける。
- Q 硬式野球クラブ等部活動以外のクラブチームに加入の実態は。**
A 全員クラブ制はとっていない。部活動加入率は85%。クラブチーム加入者は136人。
- Q 休日の大会参加は。**
A 顧問は複数制をとり、必ず引率する。休日指導には手当を支給する。
- Q 部活動に対する教職員の負担軽減策は。**
A 外部指導員を導入し、1回の指導に500円支給する。

水道部の現状について

- Q 水道部が新庁舎に移らなかった利点は。**
A 漏水、断水等緊急に対応することが多く頻繁に出入りできる独立した建物で使い勝手が良い。北勢庁舎には中央監視装置があり修繕用資材保管スペースも多くある。
- Q お客様センターのほか民営化の考えは。**
A 市民生活に直結したライフラインであり、公共的使命を勘案し全面的な民営化は考えていない。

小中一貫教育について

- Q 今年度から小学校でも英語が教科になったが、小中一貫教育の成果は。**
A 小学校の英語、音楽、体育に中学校の専門教員が乗り入れ授業をするなど交流授業をおこなっている。
- Q 教員の負担軽減や問題行動の対応策は。**
A スクールサポーター、補助教員等の配置で対応している。



中学校生活の思い出 部活動

障がい者（児）福祉の拡充を求める

答／精神障害2級の通院まで拡充を検討



←動画配信
サイトへ

いなべ未来
すずき じゆんこ
鈴木 順子

Q いなべ市では障がい者医療費の精神障害1級の通院のみ助成しているが、他市町と格差がある。さらなる拡充をするべきでは。

A 来年度から、精神障害2級の通院まで拡充することを前向きに検討する。

Q 障がい者グループホームの需要と供給は、また今後の計画は。

A グループホームは4施設、定員61人。特に医療的ケアが必要な方や重度の行動障害の方は入所が困難な場合があり課題である。今後、設置数

や対象者の受け入れの幅を広げることが必要であり、市として整備を推進する。

Q 障がい児の放課後デイサービスの需要と供給は、また今後の方針は。

A 待機児童はいない。放課後デイサービスガイドラインに沿った支援や役割をおこなうため、関係機関との連携や教育と福祉が連携した支援をおこなっていきたい。

空き家対策について

Q 地域の環境治安に危険や悪影響を与えるような迷惑空き家の現状と今後の対応は。

A 所有者による適正な管理ができていない空き家が増加傾向にある。まず所有者に管理を求め、やむを得ず除却が必要と判断した物件は制度に則り除却を進める。

Q 除却の補助制度はあるのか。

A 除却工事費の100分の23または20万7千円のどちらか低い金額を補助する。

Q 古民家再生事業に対する市の考え方と今後の連携について。

A 将来のまちづくりに生かせるよう連携をとり、利活用が可能なものについては活用を促していく。



空き家及び古民家再生に関する協定書調印式

除排雪ルートの見直しを

答／交通量が多い所を優先している



←動画配信
サイトへ

いなべ未来
はら たけし
原田 敬司

Q 雪が多いエリアは福祉バスのルートだけでも除排雪してはどうか。

A 工場など通勤で交通量が多い幹線道路を優先せざるを得ないことを理解して欲しい。

Q 家庭用の除雪機を配置してはどうか。

A 宝くじ助成事業を利用して、除雪機を購入している自治会もある。自治会に向けてこの事業を周知していく。

Q 補助事業に関して新旧自治会長の引き継ぎは。

A 新任自治会長会にて必要事項を説明する。コロナ禍で自治会会長が開催できない場合は、新任自治会長に通知し必要に応じて説明する。



大雪

いなべのまち創り

Q にぎわいの森を中心としたまち創りの進捗は。

A コロナ禍で集客が減ったが、秋以降持ち直している。日曜マルシェや子育て団体によるイベントもあり大きな集客が見られた。今後もグリーンクリエイティブいなべを中心に市民参画を進める。

観光・交流・関係・移住・定住人口促進

Q なぜ、観光・交流事業を増やす必要があるのか。

A 地方創生の観点から、人口の定住・移住、人口減少をはかることが必要。観光・交流事業はもっともアピールできる施策。

Q 移住・定住への仕掛けは。

A 楽器寄附ふるさと納税者に学校演奏への招待、ふるさと納税者に青川峡キャンプパークなどで行うファンミーティングに招待している。また、「グリーンクリエイティブいなべの推進」や、「宇賀溪のノルディスクパーク化」、「農業公園のクライナガルデンの再生」である。

旧員弁郡定住自立圏の成果と今後は

答／東員町と文化の連携を図るよう努める



←動画配信
サイトへ

いなべ未来

いなべ市 東員町
位田まさ子

Q 構想の財政的メリットは。

A 国の支援として特別交付税措置を受けられる。包括的財政措置、病診連携等による地域医療の確保への財政措置、外部人材の活用への財政措置等がある。

Q 消防団組織強化による消防力向上は。

A 市町の消防団で連携を強化。情報交換を目的に、団長会議を年1回程度開催。

Q 出初式に東員町の団員が参列していないが、団員の相互連携は。

A 東員町でも出初式を実施している。負担軽減のため参列がないときいている。

Q いなべ市、東員町には誇るべき文化があるが、連携はしないのか。

A ともに地域で育まれてきた伝統文化があり、内外にアピールする必要がある。将来的に定住自立圏構想に盛り込み連携をはかりたい。

新規、変更する事業は毎年見直して、審議、検討していく。

Q 令和6年の目標人口（いなべ市、東員町合計）7万1,000人の達成見込みは。

A 現在7万1,312人なので達成に向け努力していく。

コロナ禍における「にぎわいの森」の状況と成果は。

Q イベントや各店舗の感染予防対策は。

A 10月31日に、「いなこねマルシェwithさくらんぼ」を開催し、約3,000人を集客。消毒液の設置、行列の導線規制や間隔を保つため足型を標示した。各店舗には密防止の注意喚起、入場者規制を依頼。

Q 「r26（エールヴァンシス）」が再開されたがオーナーの思いは。

A 店主は「市民のみなさまには大変ご心配をおかけしました」とコメント。員弁町の方を正社員に採用し営業を再開。



第3次旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン

コロナ禍でも防災意識の強化を

答／ガイドブック配布時に工夫



←動画配信
サイトへ

政和会

にし いま り こ
西井真理子

Q 4月に配布予定の防災ガイドブックの特徴と改善点は。

A 写真やイラストを多く取り入れ、誰もが分かりやすいガイドブックを作成中。大きな改善点は自宅での避難生活、ペットの同行避難など避難の心得を記載。被災者の生活再建、防災学習用のワークシートも記載。

Q コロナ禍の中で防災ガイドブック配布となる。防災訓練がしにくい状況でガイドブックの解説が不十分になる。動画解説を作成し配布時に観てもらおう旨の声かけを徹底してはどうか。

A ホームページ等で映像配信することを検討する。また声かけに取り組んでいく。

Q 過去に地震保険加入の啓発をするとの答弁があった。国も推奨し、控除もある旨を付け加えて啓発してはどうか。

A そのように取り組む。

Q 市民一人一人が命を守るという意識を持ち、各自必要な備えをする必要がある。意識向上のため、情報誌Linkに防災コーナーを載せてはどうか。

A 今後、広報担当課と相談し、掲載していくように検討する。



4月以降配布される防災ガイドブック

児童の交通安全意識の強化を

Q 命は大切という意識が薄いように感じる。子どもたちの交通安全への意識を上げるには。

A 学校での通学路の指導内容（自転車の乗り方、ヘルメット等）を家庭、地域、企業にも理解してもらい共通認識にしていく。また、小学生は横断歩道を渡り終わった際、ドライバーにお辞儀をする取り組みを増やしていく。

獣害対策の煙火、T3の不発改善を

答／業者に要望し、改良製品を作った



←動画配信
サイトへ

創風会

しの ほん むら のり
篠 原 史 紀

Q ミルクロード沿道開発によるサル被害の現状は。

A 山林開発によりサルの群れが他地域に移動したと思われる。大安町三里地区には20~30頭のサルが生息しており、群れの数は2つと推測。近隣に多大な被害を及ぼしているとの報告はない。

Q 当該地区の住民が不安に思っている。地区や学校など何らかの手段で注意喚起や追いはらい用花火の無料配布など再度周知してほしい。

A 自治会長会や広報の配布時に説明

文章を配布する。

Q 豚熱以降のイノシシの被害の現状は。

A 令和元年6月に市内で捕獲したイノシシで豚熱に感染が確認された以降、イノシシによる被害が大幅に減少している。

Q 豚熱で大きな被害を受けた養豚業者も何とか再建に向けて頑張っている。野生イノシシに対してワクチン入りの餌を山林等に撒いたが追跡調査しているか。

A 昨年より経口ワクチンを散布。市も協力し県が実施。対策強化をさらに進める。

Q 令和元年6月定例会で答弁があった、現在までの獣害対策リーダー養成塾の事業状況は。

A 今年2月に4集落（東貝野、西貝野、飯倉、古田）のリーダーが、先進地の坂本集落で意見交換会を実施。以降は、職員が各集落に出向き、対策マニュアルにより集落リーダー向けの個別研修会を実施。

※T3：獣追い払い用花火



飯倉地区にサルの捕獲檻を設置

新型コロナ第3波の対策を問う

答／県、病院と協力し要望に応える



←動画配信
サイトへ

創風会

かた やま ひで き
片 山 秀 樹

Q 第3波が危惧される中、病床数の確保は十分か。

A 三重県内で病床数349床、宿泊施設100部屋を用意している。12月2日時点での入院数157人（45%）、宿泊施設での隔離17人（17%）。

Q いなべ総合病院から市に対し新たな要望はないか。

A 要望があったエアータント、間仕切り、長机などを支援し発熱外来を担当してもらっている。常に桑名保健所・いなべ総合病院とは連絡を取り対策している。

Q 保育園で感染があった場合は、関係者への通知はどのようにしているか。

A 運営に支障がない場合は、市のホームページで人権に配慮して発表する。

Q コロナ禍の中、全国的に見ても先進的に取り組んできたICT教育だが、オンライン対策は進んだか。

A 教職員も児童生徒も前向きに取り組んでいる。個人、集団の教育のメリハリをICT教育で行い、次年度からは

タブレットを持ち帰りオンライン授業を充実させていく。

いなべFMについて問う

Q 決算書が独特なものだが内容に問題はないか。

A 決算書のフォーマットは検討するが、内容に問題はないと考える。

Q 全ての団体は、いなべ市補助金要綱で運用されているが、いなべFMは、別途補助金要綱を設けて運用している。そのような団体はほかにあるのか。

A 総務部所管内ではそのような団体はない。



ICT教育とオンラインシステムに取り組むいなべ市教育委員会

学校給食費公会計化の目標年度は

答／令和7年度に開始できたらと思う



←動画配信
サイトへ

日本共産党いなべ市議団
おか 恒 和

Q 教職員の出退勤管理システムは、旅費請求や授業管理ソフト等を使う校務用パソコンに入っていて、使いづらいとの声がある。一人1台パソコンを活用し、ログイン、ログアウトの記録を教育委員会で集計すれば簡単にできる。再検討する意思はあるか。

A 今後、先生方の意見を聞きながら改修していきたい。

Q 令和3年度からの中学校制服の変更に、理由、経緯等と生徒や保護者の理解をどう図ったか。

A 多様性、機能性、安全性や性別による選択余地がないことも考慮した。経緯等は、令和元年度から中学校長会中心で検討委員会を組織し、見直した。令和2年5月にPTA本部役員に説明、6月に小中学校全保護者に説明し生徒に周知した。

Q 制服を決めるときから、児童、生徒の代表が何らかの形で加わることはなかったのか。

A その方が良かったが、急ぐ学校があったので、6校統一で進めた。

Q 代表として加わることで、大切にされている実感が持てる。子どもの権利条約には、「自己の意見を形成する能力のある児童がその児童に影響を及ぼすすべての事項について自由に自己の意見を表明する権利を確保する」規定がある。こういう時にこそ大事にされるべきと思うがどうか。

A そのとおりで、子どもたちを参画させるべきだった。



中学校の新制服

温水プール全小学校授業で使うか

答／順次広げていく予定



←動画配信
サイトへ

日本共産党いなべ市議団
いぬえ たみ子

Q プールが築50年以上になる小学校、猿被害のある阿下喜小学校が優先的に使用するのか。

A 学校の要望をふまえ決定。

Q 最も遠い十社、藤原小学校から往復約1時間。90分(2時限分)のうち水泳授業が30分で2時限分の授業をしたことになるか。

A 往復時間は教育課程外。

Q 長い移動は子どもに負担ではないか。

A がまんでできる範囲内。

Q 冬に使用が割り当てられた学校は年間授業計画が変わるか。

A 全校実施時に各学校と調整。

Q 11小学校のプールをいくつ廃止すれば、公共施設等適正管理推進事業債が適応可能か。

A 3~4か所。

Q インストラクター依頼費用は。

A 今後決まる指定管理者と協議。

Q 水泳授業と一般使用は同時使用か。

A 指定管理者と協議。

Q 維持管理費に相当する収益は。

A 市民の利用料と学校使用の指導業務委託料。

Q 冒険の森事業のハード整備提案はどこから。

A 株式会社冒険の森。

Q 冒険の森施設は一般利用も可能か。

A 基本的には学校教育で使う。一般利用は未定。

公共施設の今後

Q 消防署から郷土資料館がある旧大安町役場使用を改めるよう言われたとあった。移転計画は。

A 凍結中。

Q 中央図書館の考えは。

A 凍結状態。

Q 一番古い丹生川小学校(築48年)の建て替えは。

A 長寿命化のために築80年をめざして整備計画をしていく。



いなべ市公共施設等総合管理計画

子どもたちが楽しく通える学校は

答／居心地がいいと思える場所づくり



←動画配信
サイトへ

無党派

かみ 谷 あつし
神 谷 篤

Q 小中学校でのいじめと認知した件数、不登校の人数の状況はどうか。

A いじめは小学校が29件、中学校が7件。不登校は、小学校が19件、中学校が22件。

Q いなべ市教育委員会と小中学校で大切にしていることはどんなことか。

A 未然防止、早期発見、早期対応を力点に。居心地がよい場にしていくこと。定期的に満足度調査を実施。アンケートなどで把握したことを共有している。カウンセラーなどとの連携も。

Q 取り組みを進めて、課題として把握していることは。

A SNSに関わるトラブルは把握が難しい。不登校数は小学校で増え、中学校は横ばい。様々な要因がからんで複雑。学ぶ機会を多様に。

「にぎわいの森」の「にぎわい」は

Q 「にぎわいの森」への集客状況は。

A オープン初年度は44万人、本年度は21万人が来場。

Q 地域の自治会、商工会、観光協会などの各組織との連携は。

A いろいろな組織と連携して交流事業をおこなってきた。テントを設置し、物販やPR活動を。

Q 連携を進めるために市が取り組んでいることは。

A 市内の飲食店を応援するためのテイクアウト企画。人材の紹介や情報交換。体験教室など市民との連携。

Q 取り組みを進める上で、課題として考えられることは。

A 「参加型」から「参画型」への仕組み作り。



にぎわいの森

定例会

請願継続審査結果

一般質問

トピックス

クイズ



議会検証評価特別委員会を設置

第4回定例会において、議会検証評価特別委員会を設置しました。当委員会では、いなべ市議会基本条例に基づく議会及び議員活動を検証するものです。

12月9日に第1回委員会が招集され、清水隆弘委員長から「今回は、令和3年11月に議員の任期満了を迎えるため、議員任期最後の委員会となります。1年間の活動を振り返ることはもとより4年間の活動の総括をおこないたい」とあいさつがありました。

今後委員会では、いなべ市議会の取り組みや課題を整理し、2月下旬をめどに議長に検証結果を報告します。

委員長 清水隆弘（創風会）
副委員長 衣笠民子（日本共産党いなべ市議団）
委員 種村正己（無会派）
鈴木順子（いなべ未来）
篠原史紀（創風会）
西井真理子（政和会）





いなべ市のいいところはどんなところ？

- 情報誌Linkやいなべ10、新聞などで頑張っている人が取り上げられているのを見て、学校以外の習い事も含めて頑張ろうという1つの目標となっているところ。
- 朝、登校しているときに交通安全を守るためにボランティアをしてくださる方がいらっしやる場所。ボランティアの方がいてくださることによって事故も減ったし、あいさつなどの声かけも増えた。

いなべ市をどんなところにしたい？

- 私があいさつすると地域の方がすぐに元気にあいさつを返してくださったり、自然が豊かなので、誰もがほかれるようないなべ市をつくってあげたいと思います。
- いいところは自然。自然を守ってほしい。

北勢中学校のいいところは？

- あいさつ運動を委員会や生徒会を中心におこなっているの、同じ学年はもちろん他学年や先生がたもしっかりあいさつができています。
- 昨年の執行部がSNSルールというのをつくってくれた。SNSの危険を防いでいるかな。ルールの中には人が傷つくようなメッセージは送らないとかもある。

通学しているときに危ないと思う所は？

- 通学路に石積みがあり、地震などがあると崩れないかと心配になる場所がある。

生徒会に就任されてどういう取り組みをしている？

- 夏には体育祭、冬には合唱祭があって、今は合唱祭に向けて曲決めなどに取り組んでいる。

生徒会の役員になろうと思った理由は？

- 全校の前に立って学校を引っ張っていきたくと思った。みんなの意見を取り入れて出していきたい。
- 1、2年生はクラスをまとめた。体育祭や合唱祭など進めていくと楽しく、みんなと取り組んでいくのが好きだと感じた

ので全体で自分の実力をためてみたいと思った。

— 人前で話すのが得意じゃなかったけど、クラスの室長などを経験して慣れてきた。クラスをまとめることでいろんな考えを取り入れる大切さを感じたので、次は全校の意見を聞いて取り入れて取り組んでいくことがしたい。

— 1年生の後期にリーダーとなり、合唱祭の練習ではみんなの意見が食い違うこともあったが、本番では楽しそうにできたのを見てやりがいを感じたから。

— 1、2年生の体育祭でクラスの取り組みをもっと上手に取り組むにはどうしたらいいかと考えて実行したときに、クラスの子からありがとうとか感謝の言葉をかけてくれた。お礼を言われたことがうれしかったし、成功した達成感があったのでその経験を学校全体の行事にいかせたらと思った。

夢をきかせて。

— 将来なりたい職業ができれば、なれる可能性を大きくしたいので高校への進路の話聞いて高校受験にいかせたらいいなと思います。

— ロボットなどに仕事を取られないように、人なりにできること、そういう仕事につきたいなと思います。

— 好きなことや、興味のあることはたくさんあるので、それを1つずつ感じて確かめながら将来を決めていきたいなと思います。

— 授業の中で数学が好きなので、数学を教える側になりたいです。

— 勉強が好きなので、勉強に関われるような仕事につきたいです。



たちの声を未来へ～

みなさんにお話しをききました。(市内4中学校を2回にわけて掲載)



大安中学校生徒会

いなべ市のいいところはどんなところ？

- 自然が多いところ。青川峡キャンプパークがあったり、宇賀溪のキャンプ場が新しくなるということで観光地としてもいいんじゃないかと思います。
- 自然が豊かで、地域の人たちが仲良くできている。接しやすく気軽に話しかけられて、助かっている部分もたくさんある。
- お店や病院が増えてきて便利になった。
- 地域内交流があり、地域のみなさんに会うと「おかえり」とあいさつしてくれ、私たちの支えになっている。

いなべ市をどんなところにしたい？

- もっと人がいっぱい集まること。
- 自然を活かしたレジャー施設を増やしたらいなべ市の魅力が伝わるのではないかな。高齢者が多いのでバリアフリーにしていくと小さな子どもからお年寄りまで住みやすいまちになるのではないかと思います。

大安中学校のいいところは？

- 一人一人元気があって、言われたことをすぐに行動できること。
- 部活に全力で取り組むところ。何にでも全力で取り組む姿勢。
- 先生のおかげだと思う。やさしいところもあれば、ちゃんと叱ってくれるところがあるので助かっています。



—太鼓の伝統が続いているのは生徒が頑張っているというのもあるが、先生たちが続けさせてくれている。また先輩方が教えてくださり太鼓が続けられている。



—活気があふれているところ。生徒会での取り組みにみんなが真剣に取り組んで声掛けしたりしているところ。



—やらなければいけない、大切にしたいことはみんなで団結して取り組むことができること。

質問や意見をどうぞ！

—夏場の部活動では熱中症になる危険性があるので、体育館にエアコンを設置して欲しい。屋外の部活には現在は先生たち



が手作業で氷を割ってくれているので製氷機の設置をお願いしたい。

—今コロナ禍で湿度が少ないと感染しやすいということで、教室に加湿器が欲しいです。

どんな気持ちで生徒会に臨んでいますか？

- もっと大安中学校をいいところにしたいです。
- 伝統の太鼓をずっと続けられるよう自分も力になればと思います。またいいところを伸ばしていきたいし、悪いところをプラス面に変えていきたい。
- 元気な子もいるけどおとなしい子もいる。自分はおとなしいタイプですが、多少前に立って何かしらできればその子たちにも勇気が与えられるかなと思ってます。
- みんなのために、学校のためになにかできることがあるんだったら自分が加わろうと思った。入ってみたら自分が変わることもできたし、学校がまだ成長できることをたくさん知れたので、今後もっと頑張っていきたい。
- 学校のいいところをもっと伸ばしたら、もっといい学校になると思って、来ていないところもあるのでそこはしっかりとこの6人で理解して全校で取り組みたい。
- 推薦で選んでもらった分、みんなの期待に応えられるように学校をもっとよくできるように、みんなのいいところを伸ばしていけるよう取り組みなどを考えて、成し遂げるよう執行部のみんなと考えていきます。

進路や夢は？

- 親には協力してもらっていて、悩みの相談に乗ってもらったりアドバイスをもらったりしています。進路についても声をかけてもらい親の存在は大きいです。夢は公認心理士です。
- 将来の夢は公務員です。
- 親が高校や大学の情報を教えてくれるので、進路を決めやすいのがとてもありがたいです。夢はキャビンアテンダントになって世界一周したいです。

クイズ

ぜひご応募
ください

問1 新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業でトレーラーハウス○台、トイレ・シャワー車両2台、管理棟車両1台を購入。○をうめてください。

問2 議会○○○○特別委員会を設置しました。○○○○をうめてください。

問3 今号掲載の、中学生インタビューをおこなったのは北勢中学校と○○中学校。○○にあてはまる言葉を下から選んでください。
①員弁 ②大安 ③藤原

答えはすべて「紙面の中」にあります。

応募方法

官製はがきに「答え」・「住所」・「氏名」・「年齢」を記入してお送りください。正解者の中から抽選で15人の方に「図書カード」をプレゼントします。

☆あて先 〒511-0498
いなべ市北勢町阿下喜31番地
いなべ市議会 議会事務局

☆締切日 令和3年2月22日(月)《当日消印有効》
※応募いただく「はがき」のスペース(空白)に、「議会だより」や「議会」に対するご意見やご感想をお聞かせください。次号で紹介させていただきます。

※「はがき」にご記入いただいた個人情報は、目的以外に一切使用いたしません。

※クイズの答えは次号で掲載します。また、当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

お詫びと訂正

令和2年11月1日発行いなべ市議会だよりの記事に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。
P3 「特別会計の決算状況」一般会計からの繰入金合計 【誤】143億6,062万円 【正】14億6,062万円
P13 原田敬司議員の一般質問 【誤】190億円から180億円 【正】200億円

編集後記

新型コロナウイルスが確認されて約1年が経過しました。

今年はコロナウイルスの文字を載せなくてもよい1年になることを願います。

新しく広聴活動として、中学生にインタビューをおこないました。

コロナ禍で外出しにくい中、議会だよりをとおして議会の様子をできる限り理解していただけるよう、これからも取り組んでまいります。

3月定例会について(予定)

◆開会日	2月18日(木)
代表質問	2月26日(金)
一般質問	3月3日(水)
	3月4日(木)
総括質疑	3月9日(火)
予算決算常任委員会	3月9日(火)
総務経済常任委員会・分科会	3月10日(水)
都市教育民生常任委員会・分科会	3月11日(木)
予算決算常任委員会	3月17日(水)
◆閉会日	3月23日(火)

インターネット配信

インターネットでいつでも本会議を視聴することができます。



中継配信 URL

http://inabe.gijiroku.com/g07_broadcasting.asp



録画配信 URL

http://inabe.gijiroku.com/g07_Video_Search.asp

録音放送

いなべFM(86.1MHz)で本会議の録音放送を聴くことができます。

詳しくはいなべFMのタイムスケジュールをご確認ください。

議会の傍聴

市議会では本会議、委員会の開催日に傍聴席を開放しています。お気軽にお越しください。(状況を見て変更になる場合もあります)

受付場所：いなべ市役所議会棟2階

いなべ市議会 議会事務局

〒511-0498 三重県いなべ市北勢町阿下喜31番地
TEL 0594-86-7848 FAX 0594-86-7872
<https://www.city.inabe.mie.jp/gikai/>

